

教材・教具・書籍の相談と貸出し

国語や算数などの学習や積み上げに難しさがある、発達がゆっくりで個別の支援やプログラムを必要としている、友達との関係が上手に作れなくて困っているなどの課題に対し、現場で指導されている先生方に向けて実践で活用できる教材・教具・書籍を多数取りそろえています。まずは、お電話でお問い合わせください。

なお、一部貸出しできない物もありますので御了承ください。

☆ことば・かずについて

- ・ひらがなや漢字の形がうまくとれない、書き順が覚えられない、数の概念の獲得が難しい、計算は得意だけど文章題は苦手などの課題に活用できます。

例) ・読み書きが苦手な子どもへのワーク (特殊音節・漢字)

- ・漢字の基礎に関するワーク (空間認知・形・読み・意味など)
- ・知的障害のある子への指導と教材 (文字・数以前、文字・数、日常生活)
- ・算数の文章題に関するワーク (たし算・ひき算・かけ算・わり算・応用問題)
- ・読み書きが苦手な子どもへの英語教材 (英単語・読み書きの指導法)
- ・かたち、パズルに関する教材 (わごむボード・積木・世界の国旗) 等

☆視覚支援について

- ・文の終わりを省略して読んだり勝手に読みかえたりする、黒板の文字をノートに写すのが苦手、定規・分度器・コンパスを上手に使えないなどの課題に活用できます。

例) ・「だれでも楽しく取り組める」「学習に必用な力を鍛える」ビジョントレーニング

- ・「教室でできる」見る力に弱さのある子を伸ばすトレーニング
- ・視覚発達支援のトレーニングキット 等

☆発達と障害理解について

- ・発達やさまざまな障害 (自閉スペクトラム症／ASD、学習障害／LD、注意欠陥多動性障害／ADHDなど) を理解し、それぞれの特性を踏まえて学校生活や授業を実践することに活用することができます。

例) ・発達障害をもつ子の身体作りと運動

- ・子どもが自立活動を楽しむための10のポイント
- ・指示の聞き取りや会話でのやりとりを苦手とする子どもへのワーク 等

☆ソーシャルスキルトレーニング (SST) について

- ・ソーシャルスキルトレーニング (SST) とは「人が社会でほかの人と関わりながら生きていくために欠かせないスキルを身につける訓練」のことを指します。社会性の発達障害のある子どもなどに対して効果があるとされ、場合によっては家庭など日々の生活

でも応用することができます。

- 例) ・ 言語・非言語コミュニケーションの基本的なスキルについて学ぶワーク
- ・ LD・ADHD・高機能自閉症等の指導に関わる指導者向け実践集
- ・ ソーシャルスキルトレーニングに関する指導事例集 等

☆文房具について

- 例) ・ 作業療法士が開発した文房具（鉛筆持ち方補助具・コンパス持ち方補助具
滑り止めシート・座面用姿勢保持マット）
- ・ ユニバーサルデザイン定規
- ・ ソプラノリコーダー用演奏補助シール 等

☆書籍について

- 例) ・ ことば・数の指導について
- ・ 読み・書きのアセスメント及び支援について
- ・ 発達と障害について
- ・ ソーシャルスキルについて
- ・ 自立活動について
- ・ 学校コンサルテーションについて 等